

## 資料4-2

暮らし 部会

Check(確認・評価)2024年度評価

	課題	実行してどうだったか (検証)	クリア(終了)/持ち越し	理由(持ち越す場合は新たな仮説を立てて記載)
2101	地域との交流・住民への周知が少ない。	・12月3日から12月9日の期間柏原市役所フリースペースで啓発活動として作品展示を開催する。 ・一般2名、13事業所からの応募で21作品の展示となった。	終了	・この課題は一旦終了し新たな課題抽出を行うものとする。 ・今後地域への障害者の啓発活動や、福祉サービスの紹介や周知に取り組む。
2401	当事者同士の集いの場が少ない。	・令和6年9月28日に消費生活相談員を講師に「障がい者のための勉強会」、テーマ「携帯電話に多いトラブルの対処法」を開催する。 ・当事者10名、事業所職員含め合計20名の参加。	持ち越し	令和6年度は「障がい者のための勉強会」を集いの場として実施したが、今後、イベント等暮らしに繋がる他の集まりの場を提供するのか検討していく。
2402	暮らしの中でスマートフォンの詐欺や防犯、災害対策等の不安がある。	・令和6年9月28日に消費生活相談員を講師に「障がい者のための勉強会」、テーマ「携帯電話に多いトラブルの対処法」を開催する。 ・当事者10名、事業所職員含め合計20名の参加。	終了	この課題は一旦終了し、障害者の暮らしの中での不安に焦点をあて新たな課題抽出を行うものとする。